●京都市立幼稚園の取組を知っていただくために●

未来につながる力を育む

京都市立幼稚園

幼稚園は子どもが初めて出会う学校です
一人一人の可能性を伸ばす京都ならではの教育を
進めています

京都市立幼稚園長会　京都市教育委員会

「確かな学力・豊かな心・

～学びに向かう

遊　び

幼稚園の遊びは，学びの宝庫です

幼児期には，夢中になって遊ぶことを通して，他者へのやさしさや思いやりの気持ち，興味，関心，意欲，好奇心，探究心，協調性，気持ちの調整力，挑戦する気持ち，あきらめない姿勢などの「学びに向かう力」が育まれます。

また，遊びをより楽しく実現したいという思いをもつことにより，文字や数にも興味をもち，友達との対話の中で思考力を深める姿もみられます。

これらの力を幼児期にしっかりと根付かせ育むことが小学校での『自覚的な学び』の土台となります。

年長児後半の姿…

保育の一コマ……ポップコーンパーティー

ある日，年長児クラスのみんなで，年少児クラスのみんなを招いてポップコーンパーティーを企画しました。幼稚園で種から育ててきたトウモロコシでポップコーンを作ります。パーティーなのでおみやげも用意しないと…ワクワクしながらみんなで考えます。

みんなに おみやげを渡したいね！ いくつ必要かな？ 数えてみよう！

椅子は4人ずつ 座れるよ。 何台いるかなぁ？ 並べて考えてみよう！

いっぱいに なってきた。 もうすぐ とばなくなるよ。

こちらへどうぞ。 おかわりは いりませんか？

思いやりの気持ちが根底に。みんなに渡したいという思いから自然と数への関心が芽生えていきます。

友達と協力する会話から思考力が芽生え，試行錯誤しながら目的に向かいます。掛け算の基礎にもなっています。

時間の経過・空間概念・体積への興味・予想・類推・因果関係・ものの変化と温度の関連性等科学的な思考力の芽生えが育ちます。

考えてやりとげることで，自分の成長を感じ、自信をもちます。喜んでもらえることが「おもてなしの心」へとつながります。

年少児さんが帰った後，クラスのみんなとホッとして，ポップコーンを食べました。仲間のいる喜びやクラスの一体感を感じながら満足して片づけます。このように，幼稚園では体験の多様性と関連性を考え，1年間を見通して保育を計画した上で，子どもの日々の成長に合わせながら，『学びに向かう力』を育んでいます。

Message

「自由な幼稚園だから」と周りからよくない意味で言われることがありますが，一人一人の子どもに寄り添って丁寧に保育をされている先生方は研究にもとても熱心で，心から信頼できます。自由な雰囲気の中で，しっかりと学びの芽を育てていただいたと思っています。

卒園保護者

幼稚園の先生は，子どもの動き，言葉，表現などから，心の育ちをじっくり見てかかわっておられるので，子どもたちの心が満たされて，次の活動に自ら移っていけるのだと思います。「聞きなさい」と言わなくても，先生との関係ができているので，話もしっかりと聞いていて感心しました。

小学校教員

健やかな体」の基盤の育成

力を育みます～

生活

幼児は，安心できる生活の中で“自分”を伸ばします

～生活の積み重ねが，自立と自信につながります～

“自分のことが自分でできる”生活習慣の確立は，幼児にとって自信を高め自立した生活を送る第一歩です。

京都市立幼稚園では，一人一人の実態に応じた自立に向けて，家庭としっかり連携し充実した生活が送れるように支援します。

また，先生や友達とともに，毎日の生活を積み重ねることは，“人”に対する信頼感や安心感を育みます。家族以外の“人”への信頼感や安心感，仲間との一体感をもつことは，自分の力を最大限に伸ばすことにつながります。

発達

幼児期の発達にふさわしい教育を！

～幼児期を幼児らしく過ごすことが健全な発達を促します～

幼児期は，自分でやりたいことを見つけて十分に遊び込み，“幼児期を幼児らしく過ごす”ことが何より大切です。そのような生活の中で，主体的な生活態度や創造的な思考などの基礎が培われます。

京都市立幼稚園では，幼児期の発達にふさわしい活動ができる環境を整えて成長を促しています。

個人差の大きい幼児期だからこそ，一人一人の発達と特性に応じ，温かく見守り，援助し育んでいます。

Message

「こうしなさい」と言葉で言うのではなく，子どもが次の行動を自分で気付くことができるような先生の言葉がけや見守りがあり，子どもが納得して自信をもって行動できるようになっていて，先生のかかわり方がすごいと思う。

在園保護者

目いっぱい「あそぶ」ことに加えて，用意や片付けなど自分のやるべきことがわかるなど，生活をひとつひとつ身につけていっているように思います。先生方が環境や雰囲気をつくってくれているからだと思います。

在園保護者

京都市立幼稚園では、遊びと生活の環境を整えて、幼児自らが学び取る工夫をしています。

・そして卒園するまでに・

- 健康な心と体
- 自立心
- 協同性
- 道徳性・規範意識の芽生え
- 社会生活との関わり
- 思考力の芽生え
- 自然との関わり・生命尊重
- 数量や図形，標識や文字などへの関心・感覚
- 言葉による伝え合い
- 豊かな感性と表現

「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」 幼稚園教育要領

このような，未来につながる力を育むことをめざします

京都市立幼稚園の生活には，豊かな体験活動がいっぱい！

健康

心も体も元気に！

～健康で安全な生活をつくり出す力を養います～

運動

戸外で心と体を存分に動かして遊びます

おひさまの光をいっぱい浴びてのびのびと遊ぶことで，体を動かす気持ちよさを味わい，運動することへの意欲や健康な心と体を育みます。

基本的な生活習慣

自立心を育て，必要な生活習慣を身につけます

家庭との連携を大切にし，生活に必要な活動を自分でできるように取り組み，規則正しい生活リズムを身につけます。

安全と健康に対する意識

安全や健康に対する心構えが身につきます

健康診断や身体測定などの機会を通じて，自分の体に関心をもち，病気やけがの予防の意識をもっていきます。また，日頃の遊びの中で実際に体験しながら，安全な行動を身につけていきます。避難訓練や交通安全教室も行い，自分の命を守る大切さを学びます。

Message

運動会では，やらされているのではなく，のびのびと自己発揮していることがわかり，子どもも保護者も楽しめました。

在園保護者

遊びを中心とした活動の中で総合的に指導します

人間関係

先生大好き！友達大好き！

～人とのかかわりを通して信頼感や道徳性・規範意識の芽生えを培います～

人とかかわる力

先生との信頼関係を基盤に自己発揮する中で，人とかかわる力を育みます

一人一人が集団の中で自己発揮しながら，先生や友達に認められ，自信をもつことが，人とかかわる力を育む基盤となります。

Message

入園当初は，登園時泣いていましたが，数日すると「先生がいるから大丈夫！」と言って元気に通うようになりました。大好きな先生がおられることで安心して友達関係も広がってきました。

在園保護者

道徳性や規範意識の芽生え

人と一緒に生活していくためのルールを学びます

人に対する信頼感や思いやりの気持ちは，葛藤やつまずきを体験し，乗り越えることによって芽生えます。友達と十分にかかわる機会を大切にします。

協同して遊ぶ

友達と共通の目的をもって一緒に遊ぶ中で，実現していく喜びを味わいます

互いにかかわりを深め，友達と一緒に遊ぶ中で，人と協同する楽しさを味わいます。
小学校以降の学習や生活の基盤となります。

Message

お友達とのかかわり方がわからず，一人遊びの多い子でしたが，じっくり子どものペースを大切にしていただき，今ではクラスのみんなとのかかわりが楽しい様子です。

在園保護者

環境

「やってみたい！」「なんでかな？」は思考力の第一歩！！

～身近な環境と出会い，心が動き，やってみることで，好奇心や探究心を育みます～

自然・動植物とかかわる

身近な動植物と触れ合うことで，生命の尊さやいたわりの心を育みます

動植物を育てたり，一緒に遊んだりする中で，温かな感情が芽生えたり，たくさんの不思議さを体験したりすることを大切にしています。

思考力の芽生え

心が動く・やってみる・なるほど・くり返す・やっぱり…大事な学びの過程です

子どもがやってみたい！と興味をもち，とことん遊び込める環境づくりをしています。

あらゆる事象に好奇心を抱き，その意味や仕組みに気付き，自分なりに試したり工夫したりすることで思考力が育ちます。

数量・図形・文字などの感覚

遊びや生活の中で，数量・図形・文字などに関心をもち，感覚を育てます

遊びや生活の中で，数量などに親しむ経験を重ねたり，文字などの役割に気付いたりして，活用しようとするようになります。

1 2 3

言葉

聞いて聞いて！ 聞かせて聞かせて！

～話したり，聞いたりする態度や言葉に対する感覚を養います～

言葉で表現する楽しさ

心動かされる体験を通して思いが高まり，その気持ちを思わず言葉で表現します

わたしがつくったの！
どうぞ！

みて！
これぼくのなまえ！

遊びや生活の中で，心を動かして様々な思いをもち，思いが高まると思わずその気持ちを言葉にしたり，その気持ちに共感してもらったりする繰り返しの中で，自分の気持ちを表現する楽しさを味わいます。

伝え合う喜び

伝えたい，聞いてほしい，それが言葉を交わす喜びにつながります

自分の話を聞いてもらうことにより，自分も人の話をよく聞こうとする気持ちになります。人の話を聞き，自分の経験したことや考えたことを話す中で，相互に伝え合う喜びを味わうようになります。

絵本やお話大好き！

絵本やお話の世界を十分に楽しんで，豊かな言葉や想像力を養います

読書好きの子どもの原点は，幼児期の読み聞かせです。
お話の時間を大切にしています。

表現

豊かな感性は，感動から生まれます

～心動く出来事に出会う体験を通して，自分なりの表現を楽しみます～

触れる・感じる

おもしろそう！やってみたい！きれい！
様々な素材や美しいものに出会う体験を大切にしています

様々な素材に出会い，思いきり活動し，諸感覚を通してその感触を味わいます。心を開放したり，美しいものなどとの出会いを通して，イメージの世界を豊かにしていきます。

しずくが光って
きれい！

かいたり，つくったり

素朴な表現を大切に受け止め，自己表現する意欲を育みます

子どもが自己表現をしようとする気持ちをとらえ，必要な素材や用具を用意したり，援助したりしながら表現する喜びを十分に味わえるようにします。

歌う・動く・なりきる

歌を歌ったり，役になりきって遊んだりすることは幼児期の楽しい遊びです

音楽に親しんだり，自分のイメージを動きや言葉などで表現したり，友達の表現に触れたりすることで，新たな表現を生み出していきます。

一人一人に対する理解を深め，子ども自らが興味や関心をもつ環境構成や一人一人に寄り添った援助に努めています。

幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿

特に，京都市立幼稚園では「幼児期の終わりまでに育ってほしい
10の姿」を小学校の先生と共有するなど連携を図り，
幼稚園教育と小学校教育との円滑な接続を図るよう努めています。

「10の姿」を見ることができる幼稚園の事例 ………お芋パーティーの日

園内で育てたサツマイモを5歳児が調理して，3・4歳児を招待します。

1 健康な心と体

食べることの楽しみや喜びを感じることが，
食育の基礎となります。

2 自立心

3・4歳児を招待するという共通目標に向けて，
やり遂げる達成感を味わうことで，
次の活動意欲に繋がります。

3 協同性

クラスの仲間と協力して準備を進める中で，
お互いに思いや考えを共有します。

4 道徳性・規範意識の芽生え

「おもてなし」の心で，普段に増して
3・4歳児への思いやりの心をもって
接します。

5 社会生活との関わり

地域の未就園児の親子も招待することで，
新しい出会いの喜びを感じます。
地域社会との関わりの第一歩となります。

6 思考力の芽生え

招待した3・4歳児に喜んでほしいという思いから，
必要な準備を自分たちで考える様子が見られます。

7 自然との関わり・生命尊重

サツマイモの苗を植え，成長するまで育てることで，
収穫の喜びと食べることの大切さを感じます。

8 数量や図形，標識や文字などへの関心・感覚

お客さん全員にお芋が平等に行きわたるよう考え，
数を数えます。

9 言葉による伝え合い

クラスの仲間と言葉で伝え合うようになり，
自分の思いが伝わらないもどかしさを感じながらも
伝わる喜びを感じ，振り返りの際はたくさんの
思いが言葉として出てきます。

10 豊かな感性と表現

3・4歳児が喜んでくれたことが，
招待した5歳児にとって嬉しいことであると
実感します。

「何味にする？」優しく聞く5歳児。
一生懸命に答える3歳児。

「招待したい」という思いが，メニューを書く活動へと向かわせます。文字への関心にも繋がります。

「おもてなし」の心から，同じ数になるように，きちんと数えて準備します。

「みんな喜んでくれた」という達成感・充実感を共有します。

発達や学びの連続性を踏まえた

幼稚園の先生の声

子どもたちは，5歳児（お兄さん，お姉さん）として活躍した園生活を終え，大好きな先生や友だち，慣れ親しんだ園舎から離れ，期待と不安をともに抱えて小学校という新しい世界に向かいます。

生活科1年生の授業に5歳児が参加交流

地域の子育て支援センターとして子どもたちの育ちを支えます

•未就園児の子育て相談•

地域の子育て支援実施園として，園庭開放や子育て相談を実施しています。

Message

地域では，異年齢の子どもとかかわる機会が少ないので，幼稚園でお姉ちゃんたちに誘ってもらって一緒に遊んでもらったことがすごく嬉しかったようです。そんな我が子を見られて嬉しかったです。

未就園児保護者

•預かり保育•

在園児の預かり保育を実施しています。
実施時間や利用料金は，Q&Aをご覧ください。

Message

育児支援の輪が広がり，預かり保育など積極的に支援していただいて本当に助かりました。公立幼稚園は親と子の育ちの支援として，親と子を切り離すのではなく絆を深めてくれることに重きを置いてくれているので，どんなに忙しくても幼稚園の送迎をし，先生と保護者のみなさんとお話することで原点に返ることができました。

在園保護者

他校種との連携を進めています

小学校での交流

中学生の生き方探究・チャレンジ体験
（職業体験）

小学校の先生の声

自分のやりたいことをとことんしているし，そのための環境構成を工夫されているからこその学びがある。小学校の学習の中でも生かしていきたい。

社会生活とのかかわりを広げ，心情豊かに育つように，家庭や地域の方々と連携しています

家庭や地域社会での経験が，幼児の生活をより豊かなものにします。
また，園生活で培われたものが家庭や地域社会に生かされるという循環の中で幼児の望ましい発達が図られていきます。

地域の声

（学校運営協議会との交流の）回を重ねるごとに子どもたちと親しくなり「なかよし会」の名前も定着してきてよかった。子どもが名前を覚えてくれて，幼稚園の外で会っても挨拶をしてくれて嬉しい。

教職員の声

地域のことをよく知る機会になり，地域の方に親しみを感じ，その人柄に触れることができた。教職員だけでは無し得ない「ほんまもんの体験」ができ，深い学びが得られたと実感した。

Message

「地域の幼稚園」ということが子どもながらに実感でき，園に来てくださる近所の“おじいちゃん・おばあちゃん”と顔見知りになっていて，小学校進学に向けても心強いですよ。　卒園保護者

京都市立幼稚園では「学校運営協議会」を核とした地域との連携をすすめていきます。

京都市立幼稚園 Q&A

Q 入園するにはどうすればよいですか？

A 例年11月初旬頃に翌年度の入園募集を始めます。途中入園もできますので，直接幼稚園にお問い合わせください。

Q 保育料など費用はかかりますか？

A 保育料や入園料は一切ありません。ハサミやのりなど，みんな同じものを使う用品代や毎月の絵本など，諸費用については，月ごとに集金しています。

Q 毎日お弁当が必要ですか？

A 家庭からのお弁当が基本ですが，宅配の弁当も注文できます。宅配の弁当の実施日やアレルギー対応などは幼稚園にお尋ねください。

Q 通園バスはありますか？

A 通園バスはありませんので，送り迎えをお願いします。毎日，お迎えの時間にはその日の出来事をお伝えしていますので，日々の幼稚園の様子を知っていただく機会となっています。

Q 預かり保育（延長保育）はどのようなものですか？

A 通常保育終了後，希望者を対象に午後6時まで行っています。（夏休みや冬休み中も実施 ※年末年始など一部期間を除く）年齢が違う子どもたちと触れ合いながら，通常保育ではできない遊びも体験します。有料ですが，共働きなどの要件を満たす方は無償化の対象です。早朝の預かり保育をしている園もありますので，各園にお問い合せください。

利用料（1回当たり）

午前保育日以外（月・火・木・金曜日）	
14:00～16:00	200円
14:00～18:00	400円

午前保育（水曜日等）	
12:00～14:00	200円
12:00～16:00	400円
12:00～18:00	600円

長期休業期間中等の場合	
8:50～12:00	300円
8:50～14:00	500円
8:50～16:00	700円
8:50～18:00	900円

Q 制服はありますか？

A 制服はありません。揃いの帽子やTシャツを使っている園もありますが，子どもたちがのびのびと遊ぶことができるよう，活動しやすい服装で通園していただいています。

Q 文字や数字を幼稚園で教えてもらえますか？

A 学校のように「あ」を書きましょう，という指導はしません。お店屋さんごっこなど楽しい遊びが広がると，文字や数字が必要になってきます。子どもの「必要感」に合わせて援助していきます。

Q まだオムツがとれず，おはしも使えませんが入園できますか？

A 大丈夫です。安心して入園してください。幼児期の成長は個人差が大きいので，一人一人の様子を見ながら，日々の成長を保護者の方とも共有しつつ生活習慣の確立につなげていきます。

Q 公立幼稚園では好き勝手に遊んでいるように見えるのですが…？

A 一斉活動でない遊びにこそ，先生の意図やねらいがあります。子どもたちが，自分から「やってみたい！」と強く思う時には，幼児でも驚くほどの発想力や忍耐力を発揮します。そんな主体的な活動体験が，小学校以降の体系的な学習の大きな基礎となるため，先生は“主体的に遊び込める遊びの環境づくり”を行います。

Q きちんと言うことを聞けないと小学校で大変では…？

A 子どもたちは大人の言動をよく見ています。先生が「話を聞きなさい」と大きな声で言わなくても，子どもたちが「信頼できる先生が大事な話をしている」と感じれば熱心に話を聞いてくれます。子どもたちが自ら判断し，片付けたり，話を聞くことができるように，時間をかけて取り組んでいます。

Q PTA活動など保護者が参加する行事などがありますか？

A 参観日や運動会，生活発表会などの行事のほか，各園でPTA活動がありますので，お子さんの成長を見る機会となっています。

Q 小学校との連携はありますか？

A 京都市立幼稚園は，近隣の京都市立小学校と密接に連携しています。日頃の交流や教職員の合同研修などを通して，互いの理解を深めていますので，安心して小学校に進学することができます。

Q 一日の流れを教えてください

A おおよそ以下のような一日の流れになります

おはようございます!

8:50・・ 親子で登園
（早朝預かり保育のある園もあります）
あいさつ
持ち物の始末

9:15・・ 好きな遊びやクラスみんなでの活動

12:00・・ お弁当
好きな遊びやクラスみんなでの活動

14:00・・ 親子で降園
預かり保育

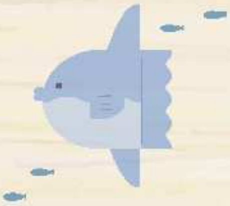
今日一日の幼稚園での出来事を保護者と共有し，明日の保育に期待がもてるようにして降園します。

18:00・・ 親子で降園
（預かり保育最終時間）

※通常の保育は8:50 ～ 14:00　ただし，水曜日は午前保育（12:00まで）になります。

年間行事

京都ならではのほんまもんの体験を大切にしています



月	行事
4	始業式 入園式 家庭訪問 発育計測（毎学期） 誕生会（毎月） 保育参観 避難訓練（毎月）
5	各科検診・検査 こどもの日のつどい 葵祭見学（年長児） 園外保育 体重測定（毎月）
6	土曜（日曜）参観 プール遊び開始 歯磨き指導 カレーパーティー 園外保育 青少年科学センター見学（年長児）
7	七夕のつどい 園外保育 参観・懇談 終業式 夏季預かり保育
8	夏季預かり保育
9	始業式 園外保育 祖父母参観
10	運動会 園外保育
11	入園願書交付・受付 幼稚園大会（年長児） 園外保育
12	楽しいつどい 個人懇談会 終業式
1	始業式 こども展 園内作品展
2	節分のつどい 生活発表会 新入園児幼稚園体験 親子交通教室
3	ひなまつりのつどい お別れ会 お別れ遠足 修了式（卒園式） 終業式

京都市立幼稚園では，京都の豊かな四季折々の自然を味わうなど，様々な体験ができる園外保育の機会を大切にしています。

教育委員会事業の全園合同事業があります。

科学センター見学

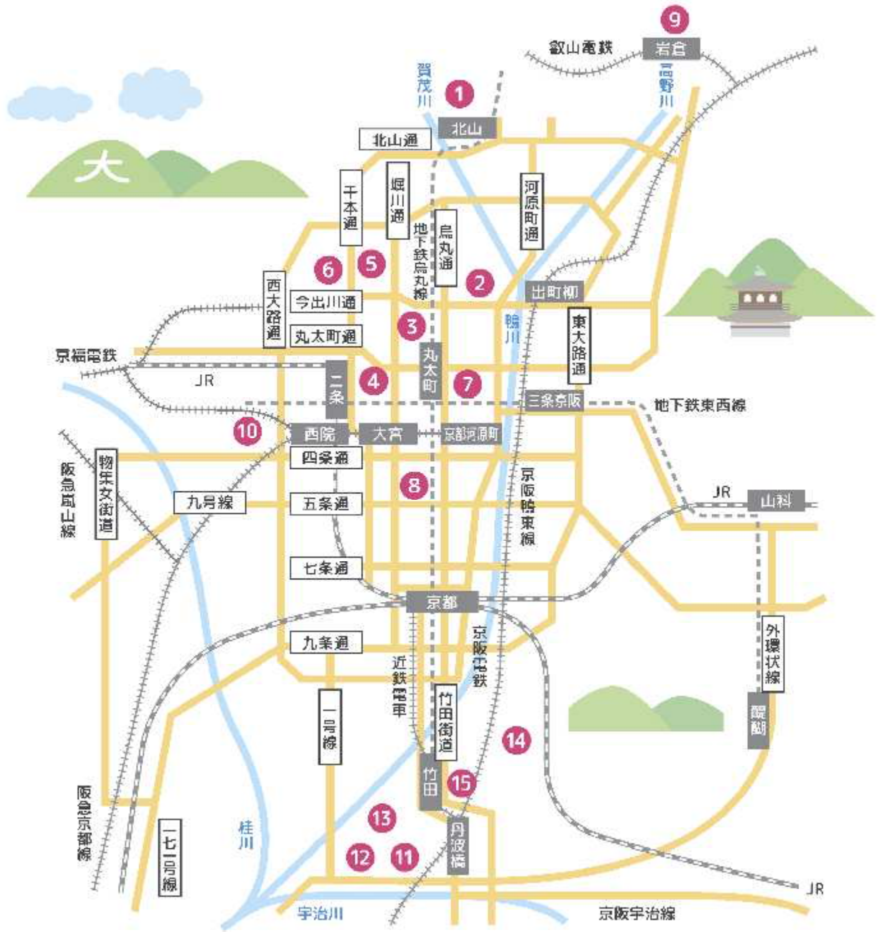
こども展

幼稚園大会

園外保育

園外保育

京都市立幼稚園 一覧



1	上賀茂	tel. 781-2336	北区上賀茂烏帽子ヶ垣内町1
2	京 極	tel. 231-6696	上京区塔之段数之下町428
3	みつば	tel. 441-3752	上京区小川通今出川下る針屋町370
4	待 賢	tel. 841-3200	上京区丸太町通黒門東入藁屋町536-1
5	乾 隆	tel. 441-0406	上京区寺ノ内通千本東入1丁目下る姥ヶ寺之前町919-3
6	翔 鸞	tel. 461-3642	上京区御前通今出川上る鳥居前町671
7	中京もえぎ	tel. 254-8441	中京区間之町通竹屋町下る楠町601-1
8	楊 梅	tel. 351-0937	下京区醒ケ井通松原下る篠屋町59
9	明 徳	tel. 781-4660	左京区岩倉忠在地町221
10	西 院	tel. 313-1392	右京区西院下花田町34
11	伏見板橋	tel. 611-2684	伏見区下板橋町610
12	伏見南浜	tel. 601-2731	伏見区丹後町142
13	伏見住吉	tel. 601-3652	伏見区中之町478
14	深草	tel. 641-1466	伏見区深草西出町64
15	竹田	tel. 641-3318	伏見区竹田桶ノ井町8-2

詳しくは各園のホームページをご覧ください。

京都市教育委員会　指導部学校指導課　tel.222-3806

令和2年8月発行